

などと歌い上げた。

新入生代表の宣誓では、普通科の井出智也さん(15)は「佐久穂町」が登壇。多くの支え

に感謝することを忘れず、「互いを高め、切磋琢磨し、新しい歴史を築けるよう精いっぱい精進する」と誓った。

空き家の問題 基礎知識学ぼう

佐久で26日「実家じまい」考えている人に

空き家が抱える問題について解説するセミナーが26日、佐久市佐久平交流センターで開かれる。高齢化が進み空き家が増える中、基礎的な知識を学ぶことができる。

空き家は放置することで防災性が低下し、景観も悪化。空き巣などの被害にも遭いやすくなる。「実家じまい」や空き家対策を考えている人を

対象に、こうしたリスクを説明し、維持・管理や相続について解説する。

当日は、「日本空き家サポート」を運営する「L&F」(千葉市)の執行役員小川晃彦さんが「空き家を『負』動産にしないために」と題して講演。住宅建設などの「大井

空き家について学ぶセミナーのチラシ



建設工業」(御代田町)社長の大井康史さんは、佐久地域の実情に沿った対策を話す。午後1時半〜4時。最後に質問の時間もある。大井さんは「多くの人にとって避けら

れない問題。気軽に参加してほしい」と呼びかける。無料で先着15組。申し込みが必要で、主催の「住まいの終活相談センター佐久」(☎0120・556・119)へ。

佐久市浅間中の

新交舎利用開始

021年に開始し、今年1月に完成した。鉄骨造り3

階建てで、延べ面積は983平方メートル。総事業費は8億9千万円。普通教室6部屋を含

「上させたい」と市に取得を提案

2026年4月8日付信濃毎日新聞に社長の記事が掲載されました。